

コースNo.

12

モデルで学ぶ原価管理とコストダウン

コストダウンが目に見える、現場での取り組み

対象者 管理者、
新任管理者
(候補者)

研修期間 平成29年 7月5日(水)~7日(金) 3日間 研修時間 21 時間 募集人員 30 名 受講料 31,000 円(税込)

●研修のねらい

国内のみならず、安価な輸入製品等との競争が激化する中、コスト競争に打ち勝つため、製造現場にはさらなるコストダウンが求められています。

本研修では、製造現場をモデル化した教材を使い、原価計算とコストダウンのポイントを学び、自社のコストダウン活動の改善のための実践力を高めることを目的とします。

●研修のポイント

- ①製造原価を分析してコストダウンポイントを抽出し、コストダウン活動ができる能力を身につけます。
- ②どのようなアクション(「誰が」「何を」「いくら下げるか」)をすればコストダウンを実現できるかを明らかにします。
- ③コストダウンを通じた収益性向上につながります。

●カリキュラム概要

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

月/日	時間	科目	内容	講師(敬称略)
7/5 (水)	10:20~ 10:30	開講式 オリエンテーション		堀口ビジネスコンサルティング 代表 中小企業診断士 堀口 敬
	10:30~ 12:30	原価管理と原価計算 の進め方	原価のしくみ ◆企業経営とお金の流れ ◆決算書と原価管理の役割 ◆原価企画、原価計算と原価管理 ◆原価計算の種類と特徴	
	13:30~ 14:30			
	14:30~ 18:30	原価計算結果を活用 したコストダウンポ イントの抽出方法	コストダウンと現場の原価管理の進め方 ◆原価計算とコスト構造の把握 ◆コストダウンの着眼点 ◆コストダウンの実施方法 ◆コストダウン施策の定着	
	18:45~ 20:15	交 流 会	受講者同士の懇親と情報交換	
7/6 (木)	9:00~ 12:00	I E等によるコスト ダウン手法	自助努力によるコストダウン ◆コストダウンポイントに対する具体的な方法 ◆I E等を活用したコストダウン策の実施と効果の確認	
	13:00~ 18:00		◆コストダウンポイントのまとめ ◆コストダウンポイントの自社への照らし合わせ	
7/7 (金)	9:00~ 11:00	自社におけるコスト ダウン活動の改善	材料費のコストダウンの目的のつけどころ ◆製造現場における材料費 ◆材料費のロスと不良、製造歩留 ◆自社の材料費のコストダウン方策	
	11:00~ 12:00			
	13:00~ 14:00			
	14:00~ 16:00		加工費のコストダウンの目的のつけどころ ◆製造現場における加工費 ◆加工費のロスと作業効率の向上 ◆自社の加工費のコストダウン方策	
	16:00~ 16:20	終講式		

講師紹介



堀口 敬 (ほりぐち たかし) 堀口ビジネスコンサルティング 代表 中小企業診断士
1950年北海道三笠市生まれ。1972年室蘭工業大学を卒業し、1972年から2003年まで沖電気工業(株)と(株)沖データでプリンタ開発、原価管理業務、開発購買業務、コスト削減業務に従事。2003年にコンサルタントとして独立。国内のみならず東南アジア、中央アジア、中南米、アフリカ地域での企業診断、企業指導、研修講師などの実績は378社に上る。主な著書に「原価計算だけで満足していませんか!第2版」(2015年、日刊工業新聞社)、「改善だけで満足していませんか!」(2013年、日刊工業新聞社)、「すらすら生産管理」(2012年、中央経済社)、「利益を出すコストダウンがわかる本」(2008年、日本能率協会)ほか多数ある。(社)北海道機械工業会技術アドバイザー。